

<企業様向けご案内資料>

非日常空間で
いつもの仕事をしよう

信州
リゾート
テレワーク

Shinshu Resort Telework

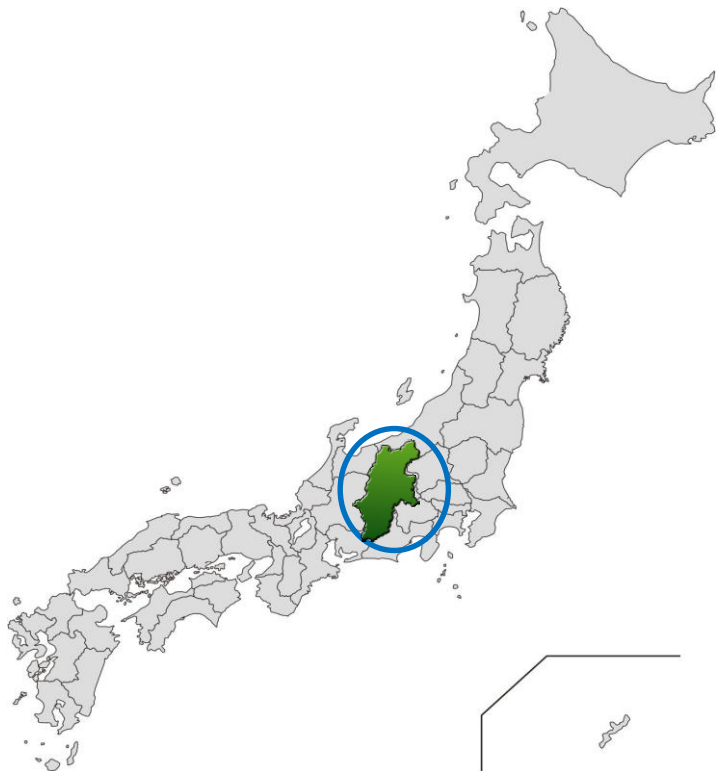
富士見町森のオフィス

信濃町ノドワークセンター

千曲市善光寺大本願別院

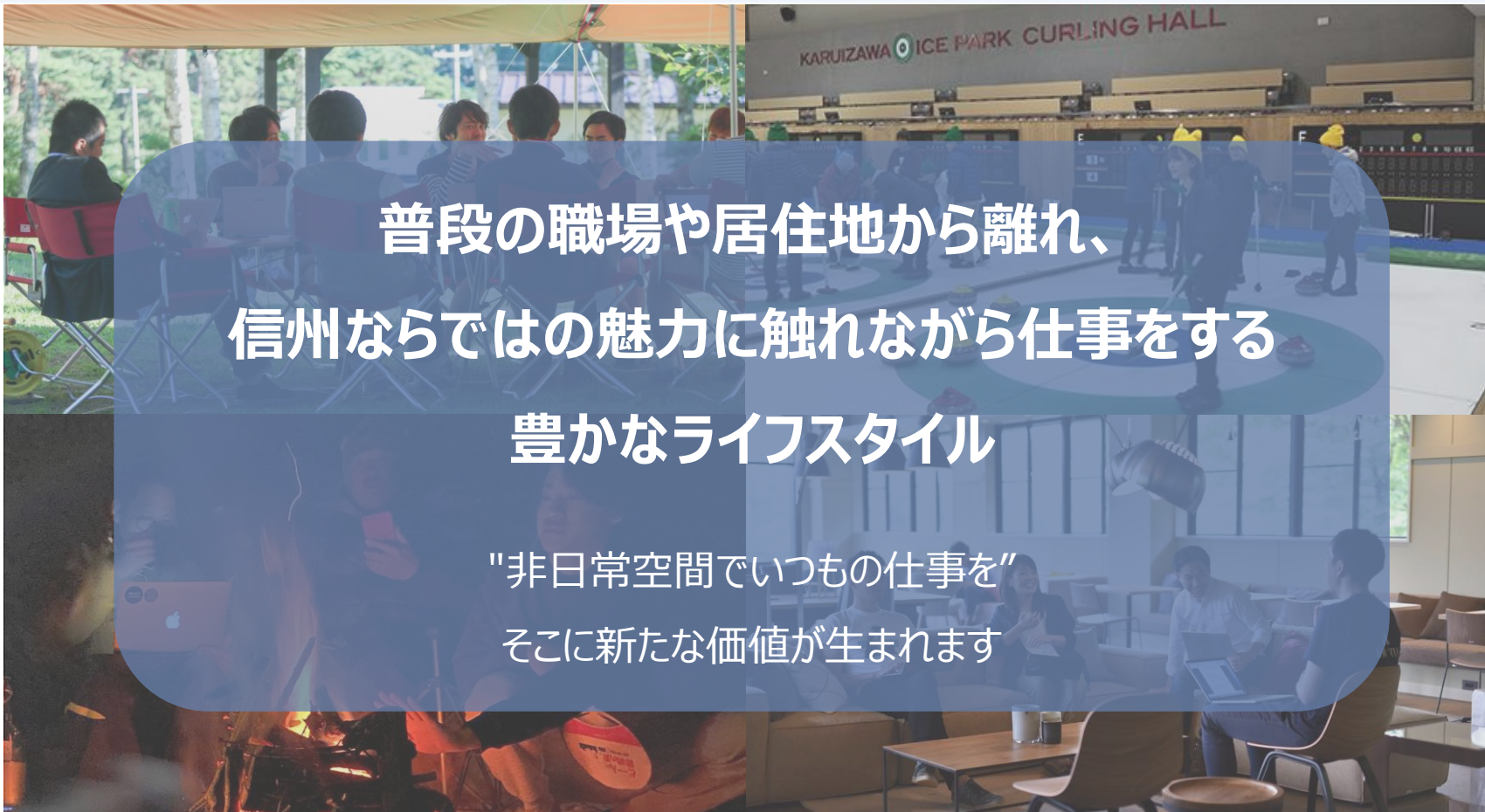
軽井沢プリンスホテル「バンケットテラスKURUMI」

長野県



近くもない けど 遠くもない アクセス抜群 の 身近な非日常空間

- ✓ **首都圏や中京圏からのアクセスの良さ**
(移動手段も豊富:新幹線、特急、高速バス、自家用車、etc.)
- ✓ **全国トップレベルの地域コンテンツ**
(豊かな自然、スキー、温泉、森林セラピー、ワイン、etc.)
- ✓ **年間延べ8,600万人が訪れる山岳観光県**
(県人口の40倍)
- ✓ **「移住したい都道府県」ランキング 15年連続1位**
- ✓ **日経トレンディ 2021年ヒット予測ランキング 第9位「長野でテレワーク」**

A collage of four images illustrating telework in various settings: a group of people in a tent, a curling rink, a campfire, and a modern lounge.

普段の職場や居住地から離れ、
信州ならではの魅力に触れながら仕事をする

豊かなライフスタイル

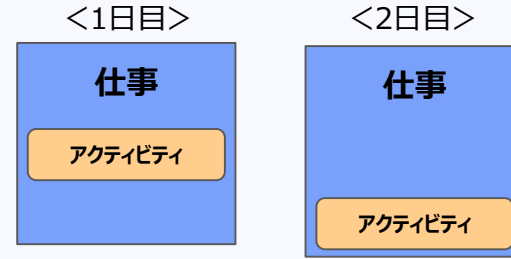
"非日常空間でいつもの仕事を"
そこに新たな価値が生まれます

リゾートテレワークの種類

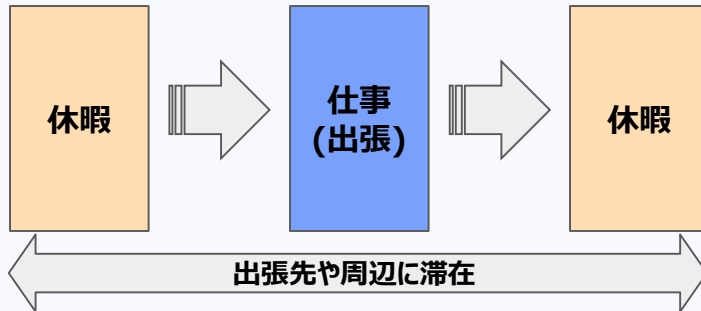
① 観光地などに滞在して仕事



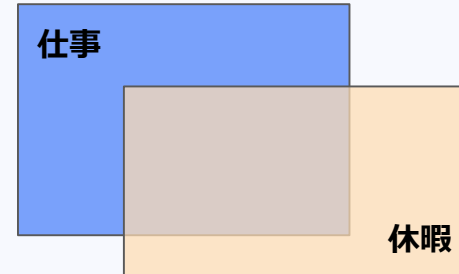
③ オフサイト会議 (団体での合宿・研修)



② ブリージャー (出張前後に休暇を付け足す)



④ 仕事と休暇を重ねて織り込んだスタイル



こんな課題はありませんか？

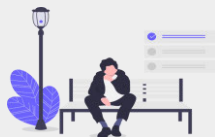
For Employee



チームの
コミュニケーション
希薄化



モチベーション
の低下



新しいアイデア
が生まれない

For Management



優秀な人材確保や
つなぎ止めが困難

働き方改革が
進まない



SDGsへの取り組み方
がわからない

リゾートテレワークは、課題解決に向けた取組をサポートします

4つの理由

- ① アクティビティを活用したチームビルディング
- ② リラックスした空間での作業・ミーティング
- ③ 地域との交流
- ④ 柔軟な働き方、ウェルビーイングの実現

サポートする理由① <アクティビティを活用したチームビルディング>



アクティビティを活用した

効果的なプログラムによって、

コミュニケーションの活性化、

チームの結束力の向上といった

効果が期待できます



自然に囲まれた環境が、
五感を刺激しクリエイティビティを向上
させる効果が期待できます。
また、普段と違った視点から、
ビジネスを見つめ直す機会となります。



地域ならではの魅力あふれる人・取組・

コンテンツに触れることで、

新たな学びや出会い、従業員の成長

といった効果が期待できます。



リゾートテレワークの導入により、従業員満足度を高め、

SDGs(ウェルビーイング)の達成に取り組む

団体として、企業価値を向上させる効果が

期待できます。

また、多様な働き方を提供する企業として、

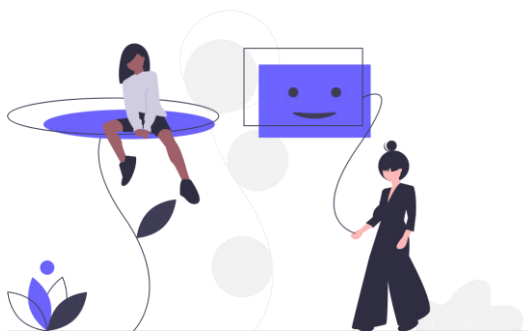
人材確保・流出防止にも効果が期待できます。



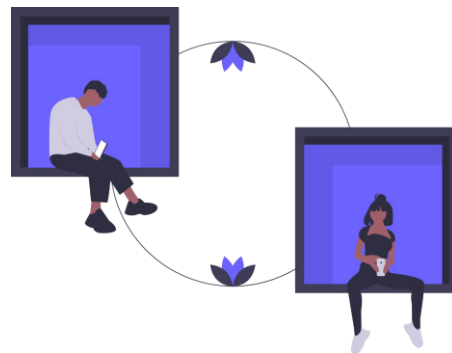
県内に滞在して仕事をする人・企業を増やすことで

関係人口(企業)を創出・拡大 したい

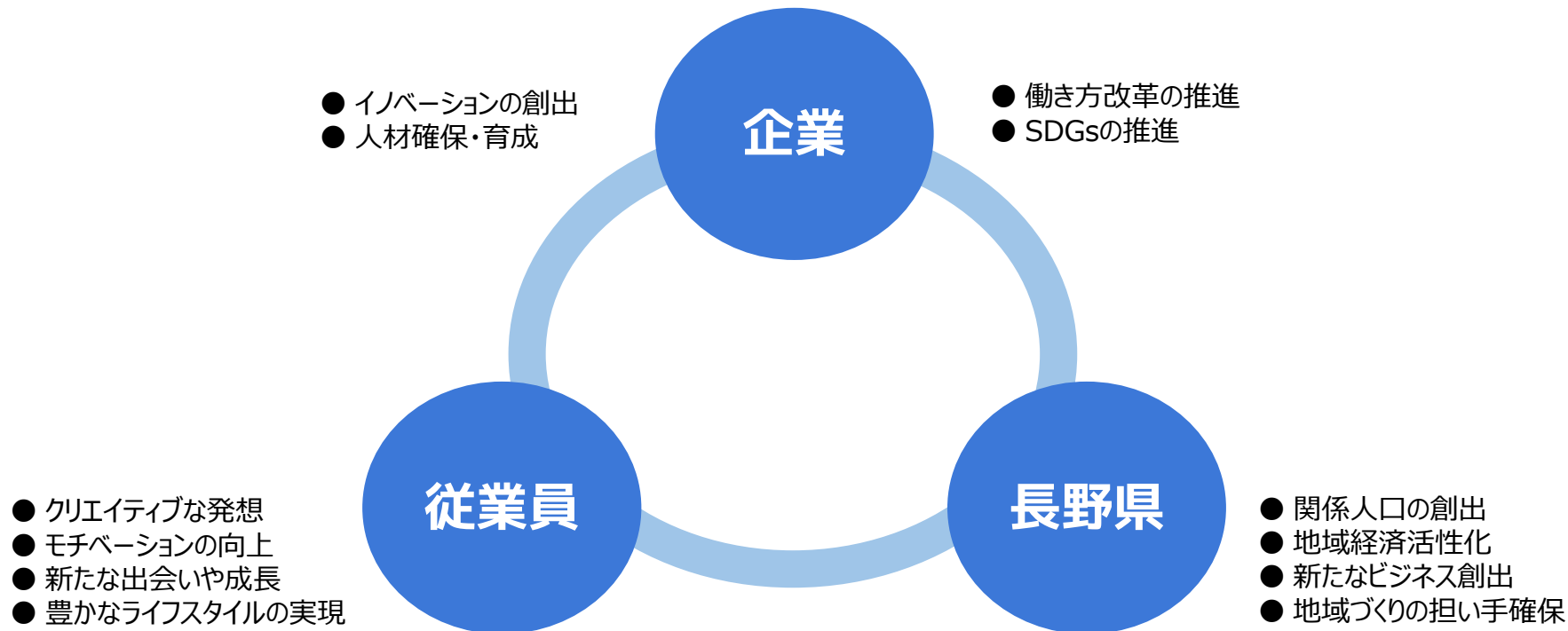
<関係人口> 移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと



- 地域経済活性化
- 新たなビジネス創出
- 地域づくりの担い手確保



企業・従業員・長野県 三方良しの効果が期待できる取組



モデルプラン① 軽井沢ウェルネスリゾートでリラックスと集中～チームビルディングプログラム



◆ 2泊3日/ 10名

1日目	移動	軽井沢へ新幹線で移動 → 専用車で移動
	アクティビティ	信州そば打ち体験～打ち立ての蕎麦で昼食
	準備	軽井沢の別荘族御用達のスーパーツルヤでBBQ食材の買い出し
	移動	GREENSEED軽井沢にチェックイン
	仕事	最新の無指向性スピーカーのBGMを聞きながらテレワークやオフサイトミーティング。疲れたらウッドデッキでリラックス
	アクティビティ	アウトドアリビングで信州食材のBBQディナー
2日目	アクティビティ	マインドフルネス体験
	移動	朝食後専用車で出発
	アクティビティ	軽井沢農業体験チームビルディング（昼食休憩 1 時間含む）
3日目	仕事	夕食までグループミーティング
	アクティビティ	マインドフルネス体験
	移動	11:00チェックアウト → 専用車で軽井沢駅へ到着、解散。



<チームビルディングプログラム>

農作業を体験しながらチームビルディングは、季節により「いちご農園」や「野菜収穫」、「ワイン 葡萄収穫」など内容は変わります。「浅間山麓トレッキング」「カーリングチームビルディング」「森林保全CSR研修」「SDGs研修」など、目的によってアレンジいたします。

モデルプラン② ノマドワークセンターの1週間で成果を出す ～新規プロジェクトのワークショップ



◆ 4泊5日（仕事）+2泊2日（余暇） / 30名

1日目	移動/準備	自家用車等にて移動。ノマドワークセンターにチェックイン。施設案内を受け、仕事のセッティングを行う。
	仕事	ワークショップのスケジュールとゴールをメンバーで共有。議論するテーマを整理。
	アクティビティ	敷地内の森を散策しリラックスしながらディスカッション。
	仕事	ノマドワークセンターに戻り、ディスカッションを続けながらアイデアを整理、翌日のアクションを設定。
	移動	地域のペンションにチェックイン
2日目 3日目 4日目	仕事	ノマドワークセンターにチェックイン <2日目> 前日に続きディスカッション <3日目> アイデアのプロトタイプを制作（アプリ、試作品、業務フローマップなど） <4日目> 制作したプロトタイプを評価し、課題抽出しながらディスカッション
	アクティビティ	2日目、4日目の午後は自然の中でアクティビティ <2日目> 「癒しの森」に移動し、夕方まで森林セラピーを体験。 <4日目> 野尻湖に移動し、夕方までSUPを体験してリフレッシュ。
5日目	仕事	ノマドワークセンターにチェックイン。ワークショップの成果まとめ。午後の報告会に向けて発表資料作成。
	仕事	昼食後、発表会形式でワークショップの成果を参加者に報告。意見交換し、帰社後のアクションプランを設定。
	移動	希望者は家族と合流し、少し早めに地域のペンションにチェックイン。
6日目 7日目	余暇	・家族と一緒に隣接する妙高戸隠連山国立公園をトレッキング！ ・家族と一緒に野尻湖でSUPに挑戦！



<ノマドワークセンター自然体験アクティビティ>

Nomad Work Centerでは基本的なプランとして、期間中2回の自然体験を予定しています。スケジュールや体験内容など、コーディネーターが最適なプランを提案いたします。(ex)森林セラピー、カヤック/SUP、トレッキング、バスフィッシング、ヨガ、キャンプ、等

4つの魅力

- ① 都市圏からの交通アクセスが抜群。
身近な“非日常空間”
- ② 全国トップクラスの魅力溢れるコンテンツ
- ③ 多様なリゾートテレワークスタイルの提供
- ④ 充実した受入れ体制

4つの魅力① <都市圏からの交通アクセスが抜群！身近な“非日常空間”>

北陸新幹線（東京発）

長野まで 1時間30分
 軽井沢まで 1時間
 白馬まで+バス 2時間30分

中央線（新宿発）

松本まで 2時間25分
 茅野(八ヶ岳) 1時間59分

中央本線（名古屋発）

松本まで 2時間3分

北陸新幹線（東京発）

長野まで ￥7,810

中央線（新宿発）

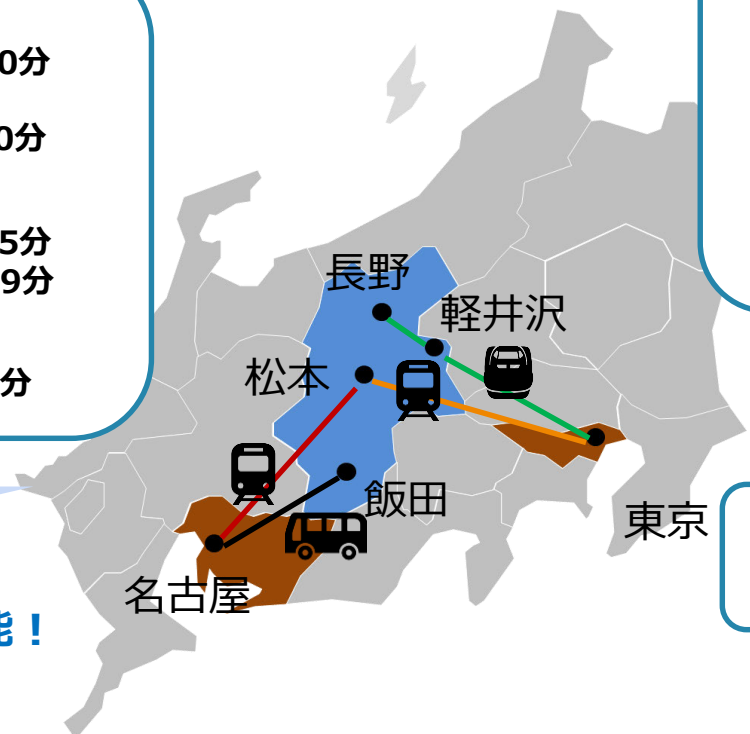
松本まで ￥6,620

高速バス（新宿発）

長野まで ￥1,500~

中央本線（名古屋発）

松本まで ￥5,610



移動コストも経済的！

東京・名古屋から
2時間前後で到達可能！

鉄道・バスに加え
高速道路は全県をカバー

人混みを避けた車移動も可！

4つの魅力② <全国トップクラスの魅力溢れるコンテンツ>



食



スノーアクティビティ



トレッキング



温泉



星空観察



山



日本酒・ワイン



文化・歴史

4つの魅力③ <多様なリゾートテレワークスタイルの提供>

企業や従業員の皆さまの多様なニーズに対応

休暇の合間に会議をしたい



集合研修をしたい



プロジェクトチームの合宿をしたい



開放的な空間で地域と

交流しながら仕事をしたい



4つの魅力④ <充実した受入れ体制>

40を超えるリゾートテレワーク拠点が、 地域の特性に応じたリゾートテレワークプランを提供



白馬村の木ホテルWorkation Hakuba



信濃町ノマドワークセンター



いいなCONNECT EAST(飯綱町)



Hiroen(山ノ内町)



Hakuba Share(白馬村)



富士見町森のオフィス



ワークテラス佐久



緑友荘(軽井沢町)



こまがね市民活動支援センターばとな



ふらっと木曾



ハチ岳ワークラボ(茅野市)



232work&hotel(軽井沢町)

信州リゾートテレワーク対応施設
<https://shinshu-resorttelework.com/stay/>

スケジュールに詰め込まれた何か特別なアクティビティを行なわずとも、メンバー全員で一緒に息抜きしたり、散歩をしたりすること自体が、企業にとってチームビルディングにつながっている。



お寺など、日常のなかに非日常が入ってきてメリハリがあるため、普段と同じ業務でもより集中できます。また、普段出会えないような人と知り合えたことも新鮮でした。



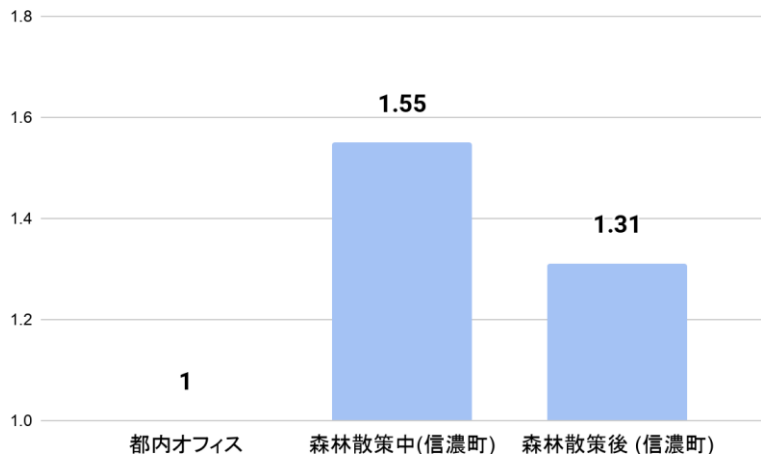
何かにとらわれることなく自然とアイデアが生まれているように見えました。私たちの課題に向き合い、これまでなかった関係を築けたことが何より嬉しかったです。



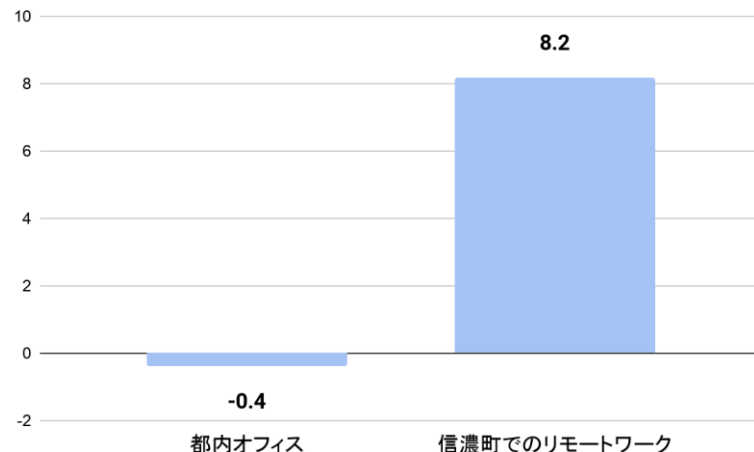
宿泊体験や野外アクティビティはチームビルディングに最適。自然と想像力が掻き立てられ、チームでクリエイティブな時間が過ごせる

長野県信濃町で行われた脳波測定によるリモートワークの実証実験の結果、従業員の創造性や精神衛生に一定の効果があることが示されました

「興味が高まり活性化している傾向」を示す脳波の度合いの比較
(安静10分間測定、東京での測定結果を1とした場合)



作業中の「心穏やかに快適性を保ちながら、作業を行っている傾向」を示す脳波の度合い





11月 27 長野県駒ヶ根市とJCOAが挑むリゾートテレワークの実態取材してきた
2019/11/27 09:00

前の記事 次の記事

ITライフハックではこれまで、長野県の各市町におけるテレワークについて、「見えてきました！夢のリゾートテレワーク「ワークラボ八ヶ岳」でテレワーク実地体験」、「リゾートテレワークをするなら軽井沢で！都心から1時間の快適なロケーション」、「森林効果で仕事もはかどる！長野県・信濃町ノマドワークセンターを訪ねた」、「リゾートワークの魅力をとらえよう！『信州リゾートテレワークフォーラム IN 東京』」といった数々の記事でその魅力をお伝えしてきた。今回お届けするのは、長野県駒ヶ根市でのリゾートテレワーク（ワーケーション）の取り組みについてだ。

INTERNET Watch

ニュース

長野県が「ワーケーションEXPO@信州」を11月5日・6日に開催、「リゾートテレワーク」の体験会も県内6市町村で実施

参加者を募集、オンライン展示会も閲覧可能

永沢 茂
2020年10月14日 14:00

長野県が仕事もはかどる！長野県・信濃町ノマドワークセンターを訪ねた

長野県が仕事もはかどる！長野県・信濃町ノマドワークセンターを訪ねた

長野県が仕事もはかどる！長野県・信濃町ノマドワークセンターを訪ねた

日経トレンディ2021年ヒット予測 ランキング 第9位 「ワーケーションの聖地 長野でテレワーク」

(引用) 日経クロスメディア 2020年11月20日掲載記事より

<https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/18/00380/00017/>

リゾートテレワークをするなら軽井沢で！都心から1時間の快適なロケーション

ITライフハックでは、今年6月に「見えてきました！夢のリゾートテレワーク「ワークラボ八ヶ岳」でテレワーク実地体験」、「リゾートワークの魅力をとらえよう！『信州リゾートテレワークフォーラム IN 東京』」といふ記事で、長野県で行われている「リゾートテレワーク」についてご紹介してきた。今回は長野県駒ヶ根市でのリゾートテレワーク（ワーケーション）の取り組みについてご紹介したい。

■ 長野県で2泊、都心に近い自然の癒やし空間 長野県が仕事もはかどる！長野県・信濃町ノマドワークセンターを訪ねた。長野県が仕事もはかどる！長野県・信濃町ノマドワークセンターを訪ねた。長野県が仕事もはかどる！長野県・信濃町ノマドワークセンターを訪ねた。

NEWS PICKS ログイン

「開発合宿」を長野県立科町で開催したくなる7つの理由 パケーション抜きのワーケーション!? リゾート地で仕事に全集中する「立科 WORK TRIP」とは

「開発合宿」を長野県立科町で開催したくなる7つの理由

(引用) Internet Watch 2020年11月13日掲載記事より

INTERNET Watch

特集

「ワーケーション」実践意識、個人と企業でギャップ～求められる社内での制度化、企業はどう向き合うべきか？

長野県主催「ワーケーションEXPO@信州」フォーラム & 体験会レポート

錦戸 陽子 / 株式会社タテグミ
2020年11月27日 07:00

長野県は年間8700万人が訪れる山岳観光リゾート地を抱え、トレンド雑誌では「ワーケーションの聖地」とも称されるといふ。その長野県の主催により、「ワーケーションEXPO@信州」が11月5日・6日に開催された。ワーケーションに関心のある企業と受け入れ地域をつなぎ、取り組みを後押ししているキーパーソンが議論する「ワーケーションフォーラム」が行われたほか、県内のいくつかの自治体で「ワーケーション体験会」も実施。ここでは、その1つである千曲市で行われた体験会の魅力を、フォーラムの内容とあわせてレポートする。

「リゾートテレワークをするなら軽井沢で！都心から1時間の快適なロケーション」
(引用) IT Life huck 2019年11月27日掲載記事より

<http://itlifelife.jp/archives/10085445.html>

<https://internet.watch.impress.co.jp/docs/special/1287448.html>



<https://shinshu-resorttelework.com/>

お問合せ先

担当課

長野県 産業労働部 産業立地・I T 振興課

電話番号

026-235-7198

メールアドレス

ritti-it@pref.nagano.lg.jp

わたしたちは、
豊かなライフスタイルを望むビジネスパーソンに
質の高い時間を提供いたします。



富士見町森のオフィス



千曲市善光寺大本願別院



信濃町ノマドワークセンター



軽井沢プリンスホテル「バンケットテラスKURUMI」

長野県